

墨田区議会自由民主党 だより

■発行／墨田区議会自由民主党(墨田区吾妻橋1-23-20) ■発行責任者／佐藤 篤 ※ご意見・ご要望をお待ちしております。

SUMIDA-KU ASSEMBLY LIBERAL DEMOCRATIC PARTY DENOMINATION REPORT



number 92



私たちの政策が
実現しました

掲げた政策提案(マニフェスト)の達成状況をご報告

公約実現 キャッシュレス決済(PayPay)
ポイント還元事業、
第5弾を実施しました！

この事業は、国のコロナ対策臨時交付金を活用した個人商店支援事業として、昨年度、第3弾、第4弾を実施、多くの個人商店で利用され、当初の政策目的である消費喚起だけでなく、家計支援として、皆さまに大変喜ばれました。

わが会派は、今年4月の統一地方選挙に、国の臨時交付終了後も、事業を継続開催することを提案、選挙公約に掲げ戦いました。

私たちの提案が見事実り、この夏、第5弾開催が実現、期間中、約26億円が区内個人商店で消費され、大きな経済効果をもらいました。



公約実現 公契約条例が制定されました！

私たちが区議選公約として掲げてきた「公契約条例」が、9月議会で全会一致で可決、成立しました。区が発注する工事等について、労働報酬の下限額を設定することで、下請さんを含めた建設業界等全体の報酬を上げ、働き方改革に繋げていく取組みです。条例は、工事、製造その他の請負契約を中心に、業務委託契約、指定管理協定にも適用されます。条例の施行で、労働者の賃金上昇、建設業界等の振興はもちろん、区としても、近年の物価高騰によって公共工事を落札してもらえないリスク(不調)を防ぐことができるようになります。



すみだ区議会 自由民主党 所属議員紹介



坂井 ユカコ

- 子ども文教委員会 委員長
- 放課後対策・情緒障害児等支援対策特別委員会

東駒形2丁目2番4号
090-3617-4313



しもむら 緑

- 企画総務委員会 委員長
- 自治体DX調査特別委員会

亀沢4丁目22番8号
080-2443-0212



佐藤 篤

- 自由民主党・無所属 幹事長
- 議会運営委員会 委員長
- 企画総務委員会
- 放課後対策・情緒障害児等支援対策特別委員会

京島3丁目9番10号101
090-8567-8293



福田 はるみ

- 墨田区議会 議長
- 区民福祉委員会
- 公園の在り方調査・災害対策特別委員会

業平4丁目5番16号
03-3618-6125



大門 しろう

- 自由民主党・無所属 副幹事長
- 地域産業都市委員会 副委員長
- 議会運営委員会
- 公園の在り方調査・災害対策特別委員会

文花2丁目3番7号
080-4128-6594



堀内 あき(無所属)

- 子ども文教委員会
- 公園の在り方調査・災害対策特別委員会

墨田4丁目19番10号
090-7218-9569



藤崎 こうき

- 自由民主党・無所属 副幹事長
- 公園の在り方調査・災害対策特別委員会 委員長
- 子ども文教委員会

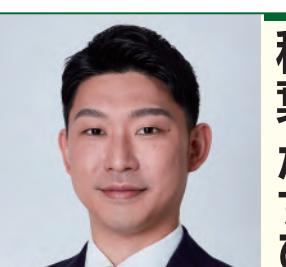
向島5丁目43番18号
080-4354-1602



たきざわ 正宣

- 自由民主党・無所属 副幹事長
- 自治体DX調査特別委員会 委員長
- 地域産業都市委員会
- 議会運営委員会

墨田5丁目34番11号
03-5247-5202



稻葉 かずひろ

- 地域産業都市委員会
- 放課後対策・情緒障害児等支援対策特別委員会 副委員長
- 区民福祉委員会

吾妻橋1丁目23-20
(自民党控室)
080-9462-1989



加藤 ひろき

- 放課後対策・情緒障害児等支援対策特別委員会 副委員長
- 企画総務委員会

東向島3丁目15番21号
502
090-5399-0322



井上 ひろき

- 自治体DX調査特別委員会 副委員長
- 企画総務委員会

文花2丁目4番7号2F
070-8998-9021



あべ よしだけ

- 自由民主党・無所属 副幹事長
- 区民福祉委員会 副委員長
- 議会運営委員会
- 放課後対策・情緒障害児等支援対策特別委員会

京島3丁目53番2号
090-9324-1582



スマホやパソコンで議会活動をご覗いただけます。



▶本会議
ごちら!
全動画

お気軽にご意見をお寄せください。
墨田区議会自由民主党

<http://jimin-sumida.jp/>



小林 しよう

- 企画総務委員会
- 自治体DX調査特別委員会

東向島6丁目45番7号
801
090-8174-1663



令和5年度9月議会常任委員会



企画総務委員会

写真左より／井上ひろき 委員、しもむら緑 委員長、佐藤篤 委員、小林じょう 委員

旧ひきふね保育園跡地の活用について

跡地活用については、「墨田区医師会館」の建設に向けて協議を進めていくことになりました。すでに基本計画が定まっている「重度障害者(身体)グループホーム」(令和7年度中に開設予定)に加え、隣接地の一部を墨田区医師会が活用します。本区の医療活動拠点となることが見込まれており、医師会と関係機関、区のさらなる連携を求めてまいります。

地域と大学の交流のための空間創出について

あずま百樹園、キャンパスコモン及び文花テニスコート部分の一部の整備が行われます。テニスコートが閉鎖される令和6年1月21日までの期間は、既存のあずま百樹園の範囲を閉鎖し、工事を進めていきます。令和7年1月(予定)には、大学と地域との交流の場にふさわしい、明るい公園になります。隣接する千葉大学1階には、墨田漢方研究所が監修する「漢方カフェ」も開設予定。地域一帯があざまの拠点となるよう、私たちも努力してまいります。



地域産業都市委員会

写真左より／たきざわ正宣 委員、大門しろう 副委員長、稻葉かずひろ 委員

自転車ヘルメットの購入助成について

令和5年4月1日から、道路交通法において、全年齢で自転車用ヘルメットの着用が努力義務化されました。それに伴い、区では、区民のヘルメット購入を促進し、自転車の利用に係る安全意識の向上に寄与するため、ヘルメットの購入助成を開始いたしましたが、わが会派の要望により、助成事業開始前となる、令和4年12月23日(令和5年4月1日から全年齢でのヘルメット着用の努力義務が決定した日)以降に購入した方も助成対象となりました。

墨田区立隅田公園の一部における指定管理者の指定について

墨田区立隅田公園の一部が、令和7年4月から民間事業者による指定管理となるため、その選定経過や選定理由、今後の隅田公園の運営のあり方等について審議しました。今後、指定管理者による近隣商業施設や地域団体と連携した様々なイベントの実施や、新たに公園内に設置する便益施設内のコミュニティスペース「公園の作戦会議室」の活用により、新たな賑わいの創設と地域コミュニティの醸成が図られることを期待します。

2023 new organization



子ども文教委員会

写真左より／藤崎こうき 委員、坂井ユカコ 委員長、堀よしあき 委員

墨田区立小中学校の給食費、徴収免除について

先の6月議会でわが会派が提案した(会派報91号で報告)給食費の徴収免除が実現しました。墨田区は、喫緊の物価高騰に対する家計支援として、令和5年10月から令和6年3月までの給食費(約4億5,000万円)を徴収免除します。私立学校小中学生にも、給食費にあたる一人3万円(約5500万円)が支援されることになりました。

墨田区の小中学生の学力向上、堅調に推移

全国学力・学習状況調査の結果、小学校第6学年、中学校第3学年ともに、調査対象のすべての教科で全国平均正答率を上回り、着々と学力が伸長。とりわけ、授業中にタブレットを活用している児童・生徒の割合は、全国平均値と比較すると大幅に上回っており、授業でのタブレット活用が標準化していることが分かりました。



区民福祉委員会

写真左より／福田はるみ 委員、あべよしたけ 副委員長、加藤ひろき 委員

ワクチン接種助成の拡充について

おたふく風邪ワクチンや小児インフルエンザワクチン接種への助成が検討されています。2020年12月よりHPV(ヒトパピローマウイルス)ワクチンの男性への任意接種が承認されました。HPVは女性の子宮頸がんの原因であり、男性においても性感染症やがんを引き起こします。女性を守るという目的に加え、抜け穴となり女性の感染原因となる男性への任意接種の助成検討を求めました。

介護人材の確保

介護現場の人材不足は深刻です。本区では介護職員初任者研修・介護職員実務者研修・介護福祉士資格取得に対する助成を行なっていますが、働きやすい環境の整備や負担軽減のため、介護職員実務者研修受講費補助事業の申請を事業者が行える仕組みを提案いたしました。業界の実情を踏まえ、効率化し働きやすい環境整備のため提案を続けてまいります。

■新耐震基準の木造住宅耐震化促進について

問1 4月より東京都が助成制度・普及啓発を始めており、23区内では現在5区が平成12年5月以前の新耐震基準の木造住宅に対して助成制度を設けています。本区も同様にグレーゾーン時期の新耐震基準の木造住宅に対しても耐震化促進事業として診断・計画作成・工事の助成を進めしていく必要があると考えるがどうか

答1 本区においては、実態調査の必要性を検討したところですが、本年3月に都が耐震改修促進計画改定に伴い、新耐震基準木造住宅の中、耐震性が不十分な住宅が存在することを公表しました。区内でもそのような住宅が一定数存在することが考えられることがから、早急な対応が必要と判断しました。現在、新たな助成制度を検討しており、議会のご意見も伺いながら、来年度中の制度構築を目指していく。

■商店街の住宅化防止について

問1 商店街の魅力を活かし、活力を維持向上するよう例えば【地区計画】のようなまちづくりの推進が必要と考えるがどうか

答1 まちづくりは、地域住民等が地域の歴史や文化などの特性を踏まえ、それらの価値を認識・共有化していく中で、自ら課題の解決に取組んでいくことが重要。商店街の活力維持向上において、地区計画の導入も一つの手法と考えるが、地域の機運醸成や合意形成が必要であることから、まずは、商店街を含めた関係者の発意による勉強会の実施、まちづくりの専門家の派遣など、地域に寄り添った支援をしていく。

■10月から始まる第二子保育料無償化について

問1 現在対象外となっている一部認可外の保育所等について

答1 本区においては、実態調査の必要性を検討したところですが、本年3月に都が耐震改修促進計画改定に伴い、新耐震基準木造住宅の中、耐震性が不十分な住宅が存在することを公表しました。区内でもそのような住宅が一定数存在することが考えられることがから、早急な対応が必要と判断しました。現在、新たな助成制度を検討しており、議会のご意見も伺いながら、来年度中の制度構築を目指していく。



墨田区議会議員
あべ よしたけ

あべ 議員の
全動画を
QRコードから
ご覧になれます。

外を問わずに、第二子無償化に対応すべきと考えます等、課題の分析が必要となります。企業主導型保育所等を対象とした事業の実施については、認証保育所等、他の施設利用者との負担額の比較衡量とりまく社会経済情勢を踏まえた負担軽減も考慮すべきと考えますので、次年度予算編成の中で検討していきます。



墨田区議会議員
坂井ユカコ

坂井 議員の
全動画を
QRコードから
ご覧になれます。

代表質問

東京都が予算化している施設については、認可・認可接的な関与がないことから、現在、区の第二子保育料無償化等の多子世帯負担軽減事業においては、対象外としています。企業主導型保育所等を対象とした事業の実施については、認証保育所等、他の施設利用者との負担額の比較衡量

答1 企業主導型保育所等については、開設や運営への区の直

接的な関与がないことから、現在、区の第二子保育料無償化等の多子世帯負担軽減事業においては、対象外としています。企業主導型保育所等を対象とした事業の実施については、認証保育所等、他の施設利用者との負担額の比較衡量

答1 企業主導型保育所等については、開設や運営への区の直